様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	川岸地区山林火災復旧事業			コード	91306
２ 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者 柄澤　隆司

３ 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち	
		政　策	安全・安心な暮らしの確保	施　策 危機・防災・減災対策の推進
	予算科目	川岸地区山林火災復旧事業費	業務委託	一部委託
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令	なし		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		川岸地区山林火災に対して、新倉山復旧協議会及び県と協力をして、健全な森林の早期復旧に向け事業を推進する。
目的	対象者	新倉山復旧協議会（森林所有者）、林業事業体
	意　図	被災箇所に林業専用道を開設し、また復旧にかかる事業費に貸付及び補助をする。

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

１．林業専用道大洞線
２．森林整備地域活動支援交付金
３．森林環境保全直接支援
４．貸付事業

前年度の課題への対応	

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		0	2,400,000	25,913,600	63,664,000
	経常経費				
	臨時的経費		2,400,000	25,913,600	63,664,000
	＊臨時的経費の説明				
② 人件費		0	0	3,200,000	3,200,000
	正規職員の人数（人）			0.40	0.40
③ 合計コスト（①＋②）		0	2,400,000	29,113,600	66,864,000
	前年度比		#DIV/0!	1213.1%	229.7%
	財源内訳 一般財源	0	2,400,000	2,923,600	5,034,000
	財源内訳 特定財源			26,190,000	61,830,000
	＊特定財源の説明	森林環境保全整備事業費国庫補助金、森林整備地域活動支援交付金、林道整備事業費県補助金、林道整備事業債、貸付金元金収入			
④ コストに関する補足説明					

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
森林整備地域活動支援交付金	件数		245.5ha	7.8ha	25ha
	金額		1,964,000	142,400	400,000
森林環境保全直接支援事業交付金	件数				10.5ha
	金額				764,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	1,964,000	142,400	1,164,000
	割合	#DIV/0!	81.83%	0.55%	1.83%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） ・伐採後の復旧について、樹種の選択、保育施業者の選択について、決定しなくてはならない。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・説明会や書面で意向の確認をし、出来る限り統一的な意見になるようまとめていく。
改善開始時期	

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針		9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	C